

令和3年度

事業報告書

自：令和 3年4月 1日

至：令和 4年3月31日

公益財団法人 竜王会館

令和3年度事業の状況

1. 公益目的事業

◇野崎家塩業歴史館の運営

- ・開館日数 280日（休館日85日）
- ・入館者数 10,681人（前年比▲899人）

	大人	小人	無料 大人	無料 高校生	無料 小中 学生	団体 大人	団体 小人	割引 大人	割引 小人	当期		前期	
										月計	年計	月計	年計
4月	410	5	57	0	13	0	0	51	1	537	537	168	168
5月	321	0	19	3	30	0	0	19	0	392	929	187	355
6月	93	0	37	0	1	0	0	0	0	131	1,060	543	898
7月	368	3	43	5	181	0	0	46	2	649	1,708	627	1,525
8月	427	28	29	7	39	0	0	35	0	565	2,273	602	2,127
9月	362	0	43	3	68	0	0	13	0	489	2,762	1,010	3,137
10月	594	0	137	5	359	60	0	46	0	1,201	3,963	1,312	4,449
11月	849	1	44	129	151	228	0	105	2	1,509	5,472	1,288	5,737
12月	398	3	80	39	120	30	0	55	0	725	6,197	438	6,175
1月	377	3	42	1	30	0	0	32	1	486	6,683	327	6,502
2月	1,195	0	129	17	111	0	0	104	0	1,556	8,239	2,252	8,754
3月	1,844	12	251	9	169	30	0	127	0	2,442	10,681	2,826	11,580
合計	7,238	55	911	218	1,272	348	0	633	6	10,681		11,580	

・入館者数の推移

令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
10,681	11,580	19,306	24,800	26,395	28,814	31,766

◇行事等

- ・こじま能 (10月)
- ・こじま落語 (1月)

◇企画展

- ・企画展「端午の節句」 (4月～6月)
(端午の節句飾りや関連する作品を紹介)
- ・涼をたのしむ～夏の所蔵品展～ (6月～9月)
(あつさを忘れ夏をたのしむ作品を紹介)
- ・野崎家所蔵 明治・大正の女性画家展 (9月～11月)
(橋本青江など女性画家の選りすぐり作品を紹介)
- ・カレンダーに使用した作品展 (11月～1月)
(カレンダーに使用した作品などを展示)
- ・野崎家のお雛様展 (2月～3月)
(享保雛など雛人形を約200点展示)

◇他館への資料貸出

貸出先	展覧会名称	期間	貸出資料
岡山県立美術館	(寄託)	(H24. 4. 9～)	原撫松筆 野崎武吉郎像他2件
茶道資料館	一燈とその時代	R3. 4. 17～7. 5	速水宗達筆 「瓢画賛」他8件
和泉市久保惣 記念美術館	土佐派と住吉派 -やまと絵の展開と流派の個性-	R3. 9. 12～11. 7	土佐光起筆 「業平東下図」他4件

◇他館から資料借用

借用先	展示場所	期間	借用資料
岡山県古代吉備 文化財センター	第1展示館	R3. 4. 1～3. 31	製塩土器2件

- ・ 展示解説及びワークショップ
教育活動で来館の学校や団体入館者に展示解説を行った。
塩づくり体験教室 (延べ68回・980人)
- ・ 博物館学芸員実習生の受入
山陽学園大学より6人

◇文化財保存

- ・ 重要文化財旧野崎家住宅
茶室容膝亭庇及び待合雪隠保存修理工事
- ・ 美術工芸品
雛人形修復

◇調査研究

- ・ 外部専門家の協力による所蔵品の詳細な調査
文書 (飯塚一幸他・大阪大学他)
絵画 (古川文子・岡山県立美術館)
- ・ 文書資料の整理、コンピューター入力

◇広報活動

- ・ 報道機関等の取材協力
- ・ 新聞、看板等の広告掲載やインターネットの利用
- ・ 観光協会、旅行会社、他博物館等との連携